

## 第2期鈴鹿市健康づくり計画（案）に関する

## 意見公募での意見対応一覧表

※開催日時： 令和2年1月6日（月）～2月5日（水）

※意見人数： 1名

※意見件数： 14件

No.	頁番号	番号	意見	意見に対する考え方	修正前	修正後
第1章 計画の基本的な考え方に関すること						
(1)	2	4 (1)	「(1) 基本理念」について、※印で表記はあるものの、ソーシャルキャピタルなどは一般的にわかりにくいため、説明表記を同じページで行うべき。	ご意見のとおり、ソーシャルキャピタルの説明表記をP2ページの下段に表記します。	ヘルスプロモーション (※) ソーシャルキャピタル (※)	※ヘルスプロモーション 1986 (昭和61) 年WHO (世界保健機構) のオタワ憲章で提唱された概念で、人々が自らの健康を管理し、改善することができるようにする過程のこと ※ソーシャルキャピタル 人々の協調行動が活発化することにより社会の効率性を高めることができるという考え方のもとで、社会の信頼関係、規範、ネットワークといった社会組織の重要性を説く概念。人々が持つ信頼関係や人間関係 (社会的ネットワーク) のこと
(2)	2	4 (1)	「(1) 基本理念」の4行目の「市民・関係機関・行政等」およびヘルスプロモーションのイメージ図について、鈴鹿市では地域計画の策定を住民に求めてまで地域づくりを進めようとしているのであるから、地域づくり協議会などが表現として出てこないことに違和感がある。その点を整理したうえで、それぞれを表記すべきである	ヘルスプロモーションの考え方に基づき、市民・関係機関・行政等が一体となり健康づくりを推進するうえで、地域づくり協議会については、関係機関等の部分に含めて考えており、市民によりわかりやすくするため、関係機関の前に地域づくり協議会を追記します。	市民・関係機関・行政等が一体となり、	市民・関係機関 (医療・健康・福祉関係、地域づくり協議会など)・行政等が一体となり、
(3)	3	4 (3)	「(3) 計画の体系図と数値目標」について、2行目に「家庭や地域 (保育園・幼稚園、学校、職場)」という表現があるが、上記の内容と同様、鈴鹿市における地域政策との関連はどうなっているのか。通常「地域」と表現される場合、自治会もしくは地域づくり協議会ではないか。	市民・関係機関・行政等が一体となり健康づくりを推進するうえで、取組の主体において「共助」は家族や地域で行う取組としております。この「地域」については地域づくり協議会を含む地域と考えておりますので、地域 (保育園・幼稚園、学校、職場) の中に地域づくり協議会を追記します。	「家庭や地域 (保育園・幼稚園、学校、職場)」	「家庭や地域 (地域づくり協議会、保育園・幼稚園、学校、職場)」

No.	頁番号	番号	意見	意見に対する考え方	修正前	修正後
第1章 計画の基本的な考え方に関すること						
(4)	4	4 (3)	説明図について、上記と同内容。	上記と同内容。	上記と同内容。	上記と同内容。
(5)	5	4 (4)	「(4) 分野別・ライフステージ別の目標」について、「身体活動・運動」の部分で、20歳から74歳までは同じでよいのではないかと。表記は「運動する時間を作ろう。仲間を作ろう。継続できる運動を見つけよう。」でよいと考える。	健康づくりを推進するうえで日常生活習慣の改善が大切ですが、年代別にライフスタイルがそれぞれ異なるため、ライフステージ別の目標が必要であると考えますので、原案どおりといたします。		

No.	頁番号	番号	意見	意見に対する考え方	修正前	修正後
第2章 鈴鹿市の健康を取り巻く現状に関すること						
(6)	6~18	1 (1) ~ 5 (5)	「第2章 鈴鹿市の健康を取り巻く現状」について、数字を述べるだけでなく、そこから考えられる分析について、行っているものもあるがそうでないものもあるため、1行程度でもよいので記述するほうが良いのではないかと。例えば(2)について考えると、「単身世帯と二世帯が増加していることが考えられる。」などのように	第2章に掲載しているデータから読み取れる範囲の表記のため、各項目により表記できる箇所とできない箇所があります。詳細な分析結果を載せる場合は幾つかの表が必要であり、第2章については掲載しているデータから読み取れる範囲の表記で原案どおりとします。		
(7)	13	5 (2)	「(2) 疾病別医療費の状況」で「新生物」とあるが一般にはわかりにくいのではないかと、「新生物(ガンなど)」としたほうが良いと考える。	(2) 疾病別医療費割合のグラフについては、それぞれの出典において表記が異なるため原案どおりとしますが、わかりやすい表記とするため、新生物の後に(ガンなど)を追記します。	新生物	新生物(ガンなど)

No.	頁番号	番号	意見	意見に対する考え方	修正前	修正後
第3章 鈴鹿市健康づくりアンケート結果及び評価指標の達成状況に関すること						
(8)	27	4 (2)	「(2) 身体活動・運動」の部分に、「運動が身体や心身の健康に与える影響の情報提供」も記述したほうが良いのではないかと。	運動の機会に関するだけでなく、運動が心身の健康に与える影響についての情報提供も重要と考えますので、ご意見のとおり追記します。	運動したりする機会や情報提供の充実を図るとともに、	運動したりする機会の提供や運動が心身の健康に与える影響など情報提供の充実を図るとともに、
(9)	28	1 (2)	「すずか健康マイレージ」について、医療科学大学でのまちづくりミーティングの意見にあったが、20歳以上から対象を考えることはできないのか。	健康マイレージは、生活習慣病予防として40歳以上の方を対象としており、特定健診の対象となる年代の受診率の向上や生活習慣病の予防を目的として実施しております。		

No.	頁番号	番号	意見	意見に対する考え方	修正前	修正後
<b>第4章 鈴鹿市の健康づくりの行動目標とその取組に関すること</b>						
(10)	3 1	1 (2)	「(2) 身体活動・運動」について、3行目に「骨量の維持や認知症予防や」と運動機能の低下の前に追記してはどうか。	身体を動かすことによって、骨量の維持や認知症予防にもつながることから、ご意見のとおり、運動機能の低下の前に追記します。	運動機能の低下を防ぐなど	骨量の維持や認知症予防、運動機能の低下を防ぐなど
(11)	3 1	1 (2)	「行動目標」に、「・日常生活の中に歩くことを積極的に取り入れましょう。」と「地域のスポーツ活動に積極的に参加しましょう。」を追記してはどうか。	健康づくりを推進していくうえでは、市民一人ひとりが日常生活において積極的な取組が重要になってきます。行動目標の中に同様の表記がありますので、それぞれに追記します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●週1日以上、散歩やウォーキングをして積極的に歩きましょう</li> <li>●地域の活動（公民館・サークル活動、ボランティアなど）に積極的に参加しましょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日常生活の中で週1日以上、散歩やウォーキングをして積極的に歩きましょう</li> <li>●地域の活動（公民館・サークル活動、ボランティア、スポーツ活動など）に積極的に参加しましょう</li> </ul>
(12)	3 5	1 (4)	「現状と課題」の「妊娠中の喫煙率」の前に「女性の」を追記し、『女性の「妊娠中の喫煙率」』としたほうが良いのではないかと。	女性の「妊娠中の喫煙率」の方がわかりやすい表現ですので、ご意見のとおり追記します。	「妊娠中の喫煙率」	女性の「妊娠中の喫煙率」
(13)	3 5	1 (4)	「行動目標」に、「・喫煙が胎児に与える影響について、男性も女性も正しい知識を身につけましょう。」を追記してはどうか。	喫煙が胎児に与える影響について、すべての人が正しい知識を身につけ、日常において取り組むことが大切であるため、ご意見のとおり追記します。		・喫煙が胎児に与える影響について、男性も女性も正しい知識を身につけましょう。

No.	頁番号	番号	意見	意見に対する考え方	修正前	修正後
<b>第5章 健康づくりの推進体制に関すること</b>						
(14)	4 5	2	「2 計画の推進体制」について、現時点の計画には地域づくり協議会関係者が入っていないが、鈴鹿市として今後どうするのかの考えが見えない。その点の説明を。	健康づくり推進協議会には、地域づくり協議会に関係する方も構成員として入っていただいております。地域づくりの観点も含めて検討いただいております。		